

情報公開文書

研究課題名	高齢 Anti-neutrophil-cytoplasmic-antibody-associated-vasculitis (ANCA 関連血管炎) 患者の臨床的特徴と予後関連因子の検討
研究体制	■他施設が責任研究機関となる共同研究 (責任研究機関: 信州大学医学部附属病院)
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>信州大学医学部附属病院</u> <u>腎臓内科</u> 氏名 <u>原田 真</u> 当 院 所属 <u>腎臓内科</u> 氏名 <u>小林 衛</u>
研究期間	(西暦) 倫理委員会承認日 ~ 2022年 12月
研究の概要	(研究の意義・目的) ANCA 関連血管炎は高齢者に発生することが多く、病状や患者さん個人の状態に応じた適切な治療方法の選択が重要です。本研究で高齢 ANCA 関連血管炎患者さんの特徴を明らかにすることは、どのような治療選択が適切か検討するのに役立つと考えられます。 (研究方法) 高齢 ANCA 関連血管炎患者さんの臨床的な特徴と予後(生命予後、腎不全、感染症発症) と関連する因子を解析します。
試料・情報	(試料・情報の項目) カルテデータ(年齢、性別、検査値、治療内容、合併症等)
研究対象者	2010年1月~2017年12月の間に当院に入院し、ANCA 関連血管炎の治療を受けた患者さん。(20歳以上) ※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした(匿名化といいます)上で使用いたします。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」)に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
お問い合わせ先	〒380-8582 長野県長野市若里五丁目2番1号 長野赤十字病院 所属 <u>腎臓内科</u> 氏名 <u>小林 衛</u> TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439